

ゆ き
幸

ひ さ し
寿

(1911~2003) 画家

明治44年 千歳村生まれ

早稲田大学中退後、独学で絵を学ぶ。ピカソの影響を受けるが、次第にシュールレアリズム風画風が変わった。昭和18年に美術文化協会展で受賞し会員となる。戦後2年間大分の精神病院に起居し、「狂女シリーズ」を描いて特異な画風を確立した。東京、九州各地で個展を開いた。

参考:大分県立美術館ホームページ